



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2025 9 月号

Vol.175

毎月1回発行(通巻175号)
編集:日本医療企画一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0042 東京都中央区入船3-8-7 ザ・ロワイヤルビル5階 TEL.03-3553-2906 <http://www.JMMPA.jp/>

第14回「全国医療経営士実践研究大会」神奈川大会 演題発表登壇者決定！

演題発表に22名がエントリー 医療経営士の実践力を体感しよう

11月22日・23日に開催する第14回「全国医療経営士実践研究大会」神奈川大会の演題発表に登壇する医療経営士が決定した。今大会では昨年の福岡大会を大幅に上回る22名がエントリー。登壇者と発表テーマを紹介する。

全国大会でしか聞けない 医療経営士の実践報告

全国で活躍する医療経営士による演題発表は、一人ひとりの医療経営士がそれぞれの現場でどのように考え、動き、結果を出してきたのかという実践内容を発表いただく場だ。全国大会におけるメインプログラムとして毎回注目を集めており、これまでに164名の医療経営士が登壇してきた。

今大会では男性19名、女性3名の計22名の医療経営士が登壇する(2面表参照)。当初は19名の枠を用意していたが、想定以上の方にお申込みをいただき、登壇枠を拡大することになった。その結果これまでの大会で最多だった広島大会(2017年)の19名を超え、これまでで最も多くの医療経営士が演題発表を行うこととなった。

発表テーマは「医療経営士による病院経営改善・改革取り組み事例・具体的実践方法」。さまざまな立場の医療経営士がそれぞれ

のフィールドで実践してきた取り組みについて発表していただく。

医療経営士が活躍する現場は、病院の経営部門に限るわけではない。演題発表者のバックボーンがバラエティに富んでいることは、医療機関の内外はもちろん、地域や規模、部署といった垣根を超え、医療経営士として学んだ内容はどこでも実践できるということの証左であると言えるだろう。

各発表は質疑応答を含め20分で行われる。発表後、吉長成恭氏(NPO日本園芸福祉普及協会理事長)を審査委員長とする審査委員会によって審査が行われ、受賞者には大会運営委員長

より賞状と記念品が贈呈される。

審査基準は前回大会と同様、①プレゼンテーションの完成度、②実現可能性、導入のしやすさ(汎用性)、③リーダーシップ、実行力、完遂力、④改善の効果、インパクト(影響力)の大きさ、⑤ユニークさ、創造性、イノベーションの度合い——の5つとなっている。

審査委員が特に発表および研究内容が優れていると認めた発表者に対しては「審査委員奨励賞」が授与されるほか、特筆すべき内容があったと認められる発表に対しては特別賞を設けることとなっている。前回大会においては「審査委員奨励賞」が2名選ばれたほか、「支部長賞」が1名(今大会では設けず)、その他「インパクト賞」「チャレンジ賞」「ユニーク賞」が各1名選出された。過去には「イノベーション賞」や「リーダーシップ賞」が設けら



昨年の福岡大会で審査委員奨励賞を受賞した岡本光順氏(埼玉医科大学国際医療センター副院長)(上)と佐竹直也氏(医療法人松田会事務部部长)

第14回

全国医療経営士実践研究大会

神奈川大会

開催日

2025年
11月22日土
23日日

大会テーマ

医療経営士の原点から考える未来

——強固な経営基盤を確立させる戦略的マネジメント

大会運営委員長

三角隆彦

社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院院長

会場

ステーションコンファレンス川崎

大会特設サイトより
参加申込受付中！【お問い合わせ先】 一般社団法人日本医療経営実践協会事務局 ☎03-3553-2906 taikai@jmmpa.jp

演題発表者と演題タイトル一覧（50音順）

発表者名	所属機関・役職	支部	等級	演題タイトル
青木 大介	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 事務部資材課 事務部長補佐特命担当 兼 資材課課長	関東	2級	機材購入審査会による戦略的購買体制の構築について
荒川 隆	済生会横浜市南部病院 医療技術部 MA室 室長	関東	2級	急性期病院における外国人看護補助者の受入れ事例
石川 史明	日本赤十字社医療センター 医療技術部栄養課 栄養係長	関東	3級	栄養課業務における変化を病院経営の改善につなげる!!
和泉 貴之	医療法人仁友会 仁友会本部 企画課 主任	北海道	3級	現状分析から経営改善へ ～透析送迎サービスがもたらした成果と学び～
今川 康正	社会福祉法人恩賜財団済生会 神奈川県病院／ 済生会東神奈川リハビリテーション 病院 医療連携室渉外担当	関東	2級	明日に繋ぐ地域医療の鍵は「渉外力」にあり ～コロナ禍の危機を乗り越え、 医療DXと多職種連携を推進した医療経営士の実践～
歌 大輔	社会医療法人三車会 経営事業室 室長	関西	2級	医業未経験で病院に転職した事務職員が 医療経営士として最初に取り組んだ事業を ビジネスフレームワークに当てはめ立ち返るべき原点を考える ～ OODAループ、PDCAサイクルの違いと把握すべき特徴～
小倉 健太郎	社会医療法人加納岩 山梨リハビリテーション病院 庶務課 主任	関東	3級	異動から見た組織変革のポイント
尾崎 誠	長崎大学病院 病院長	九州	2級	大学病院に求められる医療の質と経営の両立を目指した 98床の病床削減
柏木 涼吾	医療法人社団橘会 橘病院 事務部 事務次長	九州	3級	データの見える化と報酬連動が病院経営指標に与える影響 ～中規模整形外科病院の取り組み事例～
金子 高志	ひなた在宅クリニック 総務・連携担当	関東	3級	若手総合診療医リーダーを擁立するために 医療経営士と医師が取り組んだ2年間の軌跡
酒井 利明	社会福祉法人恩賜財団 京都済生会病院 診療業務支援部 診療情報管理室 主事	関西	2級	その資格、活かされていますか？ ―病院に勤務する医療経営士の求人と給与―
篠田 健太郎	岐阜市民病院 医事課 医事係長	東海	3級	A I問診の導入から5年が経過した実情
白石 航平	パナソニック健康保険組合 松下記念病院 経営企画室	関西	3級	医療経営士資格を持つ若手職員の病院経営改善の取り組み ～経営企画室配属後の実践報告
高橋 照明	横浜旭中央総合病院 薬剤部 係長	関東	2級	病院薬剤師の人材育成における課題考察と IMSグループ横浜旭中央総合病院の取り組み
田中 賢司	医療法人社団宏和会 岡村記念病院 企画運営部 部長	東海	2級	人生100年時代における健康管理
田中 大貴	社会医療法人抱生会 丸の内病院 診療部 診療支援課 係長	関東	1級	地域に根ざした周産期医療の実現に向けて ～当院の現状分析と戦略的改善に向けた取り組み～
千葉 瑛斗	医療法人湊仁会 定山溪病院 経営管理部	北海道	3級	まちの保健室を起点とした地域活動と 外来受診の分析から新たな地域戦略を！
椰野 由美	学校法人藤田学園 藤田医科大学 岡崎医療センター 地域医療連携部 医療連携室 課長	東海	3級	地域医療へ貢献できる急性期病院の 役割を果たす取り組みについて
横森 裕香	社会医療法人加納岩 財団事務局 総務部総務課 課長	関東	3級	離職防止による経営リスク低減を目指した総務課の取組 ～人材流出は、見えない赤字～
横山 ひろ子	医療法人医徳会 真壁病院 経営企画室 室長	東北	2級	経営改善プロジェクトⅡ～巻き込み型アプローチの実践～
渡邊 新之介	株式会社栗原医療器械店 メディカルリレーションシップ マネジメント部 部長	関東	3級	医療器械総合商社が主導するデータ活用による集患戦略 ―PDCデータ×オープンデータ×BIで 「現状可視化・課題抽出・KPI」を回す
渡邊 輝夫	鴨川市立国保病院 病院企画経営戦略室 主任技師	関東	3級	部門横断的な連携による経営改善～医療経営士にできること～

※9月10日現在 等級は医療経営士資格等級。演題タイトル等は変更になる可能性があります

れたこともある。
事前に受賞する人数が決まっているわけではなく、当日の審査のなかで賞に値する内容だったと認められた方には、可能な限り何らかの賞を与えることで、その活動を称えたいと考えている。発表される方には、ぜひ受賞を目指していただ

きたい。
「参加した」で終わらず
いかに実践するかが重要
会場に参加される皆さまには、一人ひとりの発表をしっかりと受け止めて、そこから一つでも二つでも新たな学びを得ていただくことを期待したい。各発表で

は質疑応答の時間も設けているので、聞いていて疑問に思った点やもっと詳しく知りたいと思った点等があれば、ぜひ積極的に質問していただきたい。
その場で質問ができなくても、昼休みや発表終了後の空き時間等、発表者の方に声を掛けることができる

機会はある。感想を伝えるだけでも、発表者にとって大きな励みになるだろう。そこでの会話から生まれる新たな交流は、医療経営士としての大きな財産になるはずだ。
そして、大会に参加された皆さまには、「いい話が聞けた」と満足して終わる

のではなく、大会で得た知見を自らの職場にフィードバックし、実践につなげるということを意識していただきたい。そこから新たな成果を今度は発表する側として、再び全国大会の場に戻ってきていただくことを期待している。

「経営の時代」の羅針盤

最新医療経営

PHASE3

フェイス・スリー

10月号

好評発売中!!

特集

地域に病院を残す事業承継M&A

物価高騰と人件費上昇、新型コロナウイルス禍での実質無利子・無担保融資が償還時期を迎えるなど、病院経営はさらに厳しさを増している。また、医療機関経営者の深刻な高齢化や後継者不足もあり、医療機関の休業・廃業・解散は722件と過去最多を更新した(2024年度、帝国データバンク調査)。医療経営において、事業承継・M&A(合併・吸収)は重要課題の一つ。本特集では、地域に病院を残す事業承継・M&Aについて取り上げ、病院の持続可能性を考察する。

【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画 ☎03-3553-2885 <http://www.jmp.co.jp>

みやぎ仙台ネットワークが30回開催記念特別セミナーを開催 参加者同士が情報を共有できる つながりの場としての存在でありたい



2020年に東北支部の自主研究会として発足したみやぎ仙台ネットワークは、今年10月に30回目となる研究会を開催する。節目の研究会開催に向け、同ネットワーク幹事メンバーである佐竹直也氏(医療法人松田会事務部部长)、小野寺和清氏(医療法人医徳会真壁病院事務長)と東北支部事務局の三浦達哉氏(日本医療企画)に、これまでの活動とこれからの展望について伺った。

参加者の経験を共有する 他にはない独自路線を追求

佐竹 次の研究会が第30回ということですが、「よくこんなに続いたな」という思いです。小野寺さんとは2017年頃から「東北でも医療経営士の勉強会があったらいいね」と話していましたが、当時は対面が主流。会場探しや運営の労力がハードルでした。それがコロナ禍になりZoomが登場したことで一気に運営のハードルが下がって、実現に至りました。やるからには他の勉強会と同じことをやっても意味がないので、普段の仕事のなかで工夫していることや、暗黙知となっているノウハウを共有する場にしようと考えたのです。参加者自身が自らの経験を共有するアットホームな雰囲気が「みやぎ仙台ネットワーク」らしさなのかなと思います。

小野寺 私も佐竹さんと同じで、他の病院がどうしているのかを共有できる場がほしいという思いで立ち上げから協力してきました。みやぎ仙台ネットワークでは研究会の後半に30分程度、ディスカッションの時間を設けているのが特徴で、他の医療機関や関連企業の方の意見を聞くことで新たなヒントを得られることもあります。ただ、オンラインでのディスカッションはハードルが高いと感じる方もいるようで、なかなか新しい方が入ってこられず、固定メンバーになりがちです。その分意識の高い人が集まり深く議論できるというメリットもありますが、今後はもう少し心理的安全性を高めて、より多くの人に参加してもらえるものにしていきたいです。

三浦 アットホームなコミュニケーションの場として継続できていることが一番の魅力だと考えています。運営面で大事なことは「頑張るすぎない」ということでしょうか。みやぎ仙台ネットワークでは

基本的に偶数月の第2金曜日に開催していますが、そうするとどれくらい前にテーマや講師を選定して、会員に向けて案内して、というスケジュールも固定化されますので、ルーティンワークとしてやっていける。オンライン開催なので場所を探す必要もありませんし、参加費を無料にしているので金銭管理の苦勞もないところが大きいと思っています。

第30回研究会では 診療報酬改定をテーマに

佐竹 30回目の研究会は千葉大学医学部附属病院副院長の井上貴裕先生に登壇していただきます。2022年の10月に「仙台医療圏の状況を踏まえたこれからの医療経営」というテーマで井上先生に講演していただいたのですが、オープンデータを活用して仙台の医療圏の状況をしっかりと踏まえた考察が参加者から非常に好評だったこともあって、今回改めてお願いしました。

小野寺 井上先生はしっかりとしたデータに基づいて説明されるので、聞いていてすごく納得感があります。現場のことも他の地域のことも詳しいので、現状を踏まえたうえでの厳しい言葉は、参加される皆さまにもしっかりと刺さるのではないかと考えています。



クオリティを上げながら より深い交流の場へ

小野寺 これからの展開については、もともとコミュニティの場として立ち上げた経緯もあるのでさらに参加者を増やしていくことと、そのためには内容面についてもさらに質を高めていくことが必要だと思っています。そのうえで、しっかりと今のペースを守って継続していくことが目的です。

佐竹 オンラインだけでなく対面で会える機会も重要だと考えています。年に一度は支部大会などで実際に集まり、より深い交流を生み出したいですね。「このコミュニティに入ってよかった」と思えるようなつながりの場を意識して作っていきたいです。

また今後他の地域で新たに勉強会を立ち上げたいという話があったときに、そのお手伝いができないかと思っています。自分たちもやってみたいという方がいらっしやいましたら、ぜひお声掛けください。

みやぎ仙台ネットワーク 30回開催記念特別セミナー

- テーマ 2026年度診療報酬改定の方針性を踏まえた病院経営をどう考えるか
- 日時 2025年10月17日(金) 18:00~19:30
- 開催形式 Zoomによるライブ配信
- 講師 井上貴裕氏
(千葉大学医学部附属病院副院長、病院経営管理センター長、ちば医経塾塾長)
- 参加料 無料
- 対象 医療経営士、医療機関勤務者
※医療関連企業へお勤めの方は医療経営士に限ります

- 主催 日本医療経営実践協会東北支部
みやぎ仙台ネットワーク
- お問い合わせ 日本医療経営実践協会東北支部
株式会社日本医療企画(三浦)
TEL:022-281-8536



事務局掲示板

第14回「全国大会」神奈川大会のポスターが完成
掲示していただける会員の方を募集中！

第14回「全国医療経営士実践研究大会」神奈川大会のポスター（B2サイズ）が出来上がりました。こちらを掲示していただける会員の方を募集します。ご希望の方は「全国大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、認定登録番号、送付先住所、電話番号、必要枚数を明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。ポスターは順次お送りさせていただきます。

【ポスターのお申し込み】
E-mail : info@jmmpa.jp

1級資格認定者のみに許された特権
「医療経営指導士」の制度を活用しよう

当協会では医療経営士1級の方が申請できる「医療経営指導士」の制度を設けています。協会への登録申請（有料）により、「医療経営士」「医療経営指導士」の名称を冠した試験対策講座や研

究会・講演会の主催が可能となり、事業に伴う収益を得ることも可能。資格要件や申請方法の詳細については、当協会ホームページでご確認ください。

【「医療経営指導士」制度について】
<http://www.jmmpa.jp/support/shidoushi/>

PICK UP 研究会

第13回道北医療経営ネットワークセミナー
部署を超えた医療現場のコミュニケーションを学ぼう！
～職種間連携と組織力向上のヒント～

2018年8月に医療経営指導士である平間康宣氏（医療法人仁友会仁友会本部本部長、北彩都病院事務長）が発起人となり発足した道北医療経営ネットワーク。医療経営士のスキル向上と相互交流を目的として継続的に勉強会を開催してきた同ネットワークでは、第13回となるセミナーを10月24日（金）に開催する。今回のテーマは「部署を超えた医療現場のコミュニケーションを学ぼう！～職種間連携と組織力向上のヒント～」。講師には旭川医科大学病院長として長年にわ

たり医療現場のマネジメントに携わってこられた、現富良野協会病院長の古川博之先生をお迎えし、部署を超えたコミュニケーション向上による組織変革の成果や課題、今後の展望についてお話しいただく。

本セミナーは会場（北彩都病院）とオンラインのハイブリッドでの開催となり、会場では終了後に情報交換会の開催も予定している。この機会に北海道の医療経営士同士、新たなネットワーク構築に努めていただきたい。

開催概要

- 日時：2025年10月24日（金）18:00～20:00
- 場所：北彩都病院6階ホール（北海道旭川市）＆オンライン（Zoom）
- 参加費：無料
- 対象者：医療経営士をお持ちの方、または医療機関勤務者
- 講師：古川博之氏（富良野協会病院長、前旭川医科大学病院病院長）
- 主催：日本医療経営実践協会北海道支部 道北医療経営ネットワーク
- お問い合わせ先：道北医療経営ネットワークセミナー事務局（北彩都病院内） 担当：森[kouichi.mori@jinyukai.jp]

詳しくは
こちらから



日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
10月10日（金）	関西	オンラインセミナー 「進化と淘汰の時代に備えた、ポスト2025の医療機関経営」	古株靖久 氏（病院事業・介護事業アドバイザー／医療経営士2級）
10月12日（日）	東海	静岡県東部医療経営勉強会 「最新の医療DX勉強会」	小林恵美子 氏（静岡市立病院／医療経営士3級） 穴田周吾 氏（京都芸術大学大学院／医療経営士2級）
10月16日（木）	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第1回「病院経営を取り巻く環境を学ぶ」	古株靖久 氏（病院事業・介護事業アドバイザー／医療経営士2級）
10月17日（金）	東北	みやぎ仙台ネットワーク 30回開催記念特別セミナー 「2026年度診療報酬改定の方針性を踏まえた病院経営をどう考えるか」	井上貴裕 氏（千葉大学医学部附属病院副病院長、 病院経営管理科学研究センター長、 ちば医経塾塾長）
10月24日（金）	北海道	第13回道北医療経営ネットワークセミナー 「部署を超えた医療現場のコミュニケーションを学ぼう！ ～職種間連携と組織力向上のヒント～」	古川博之 氏（富良野協会病院長、前旭川医科大学病院病院長）
11月20日（木）	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第2回「病院の外部環境分析を学ぶ」	古株靖久 氏（病院事業・介護事業アドバイザー／医療経営士2級）
12月18日（木）	関西	“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾 第3回「病院の内部環境分析を学ぶ」	古株靖久 氏（病院事業・介護事業アドバイザー／医療経営士2級）

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

新年度からの研修教材として最適！ オンデマンド職員研修講座シリーズ

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

新入職員研修 ミドルマネジャー研修

好評配信中！

WEB講座

講座概要



●講師
石井富美氏
（多摩大学医療・
介護ソリューション
研究所副所長）

【新入職員研修WEB講座（全6回）】
●講義時間… 各回約20分
●受講料… 各回 :1,100円
3回セット :2,750円
全6回セット :4,950円

【ミドルマネジャー研修WEB講座（Ⅰ／Ⅱ）】
●講義時間… 講座Ⅰ：約120分／講座Ⅱ：約90分
●受講料… 講座Ⅰ：7,150円／講座Ⅱ：5,500円／
Ⅰ・Ⅱセット：11,000円

※講義終了後に内容の理解度が測れる「確認テスト」付き ※受講料はすべて税込



【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局（日本医療企画内） ☎03-3553-2862 <https://hcmi-s.net/>